

**福島県水田農業産地づくり対策等推進会議
令和元年度 第1回総会議事録**

令和元年6月6日

福島県水田農業産地づくり対策等推進会議
令和元年度第1回総会議事録

日 時：令和元年6月6日(木)10:00～
場 所：福島県庁本庁舎2階第1特別委員会室

議事の経過及び内容

午前10時00分、岩本事務局長の司会により、以下の順序に従って総会が進められた。

1. あいさつ

川上雅則会長（JA福島中央会 常務理事）

2. 議長選出

事務局長から、慣例により川上会長が議長を務めることを提案。議場に諮り、議場の承認を得て会長が議長の就任あいさつをし、議事に入った。

3. 議事録署名人及び書記の選任

議長から議事録署名人及び書記の選任について議場に諮ったところ、議長一任に異議無しの意見があり、議事録署名人には福島県農林水産部佐藤技監、福島県米麦事業協同組合小木理事長、書記にJA福島中央会営農・農政部農業振興課一條を選任した。

4. 定足数確認

議長から本総会の定足数について報告を求められ、事務局長より会員団体数11団体のところ、代理出席、委任状出席を含め全員出席により、総会の定足数に達していることを報告した。

5. 報告事項

「報告第1号 平成30年度下期内部監査の結果」、「報告第2号 水田農業をめぐる情勢」、「報告第3号 令和元年度水田フル活用ビジョン（協議案）」について議長から、事務局に報告を求めた。

報告事項説明

報告第1号、報告第2号は岩本事務局長より説明。

報告第3号は県水田畑作課松浦課長より説明。

議長より、東北農政局福島県拠点に作付動向等について補足があればと説明を求めた。

東北農政局福島県拠点小笠原地方参事官より「備蓄米県別優先枠を達成でき、これまでの皆様方の取り組みに感謝。備蓄米は達成できたが、飼料用米、WCS用稲等は作付面積が減少している。このため、更に需給に応じた生産の推進を行っていただきたい。」との発言。

議長より議場に意見・質問を求めたが、特になく議事に移った。

6．議 題

議長より「議案第1号 平成30年度事業報告及び収支決算（案）」について事務局からの議案説明を求めた。

議案説明 岩本事務局長

議長より議場に意見・質問を求めたが特になく、挙手による採決を求めたところ全員賛成のため「議案第1号」は可決承認された。

議長より「議案第2号 令和元年産備蓄米における農業者結び付け要件の廃止にかかる地域農業再生協議会別備蓄米面積整理の考え方（案）」について事務局からの議案説明を求めた。

議案説明 岩本事務局長

議長より議場に意見・質問を求めたが特になく、挙手による採決を求めたところ全員賛成のため「議案第2号」は可決承認された。

議長より「議案第3号 規約および諸規程等の一部改正（案）」について事務局からの議案説明を求めた。

議案説明 岩本事務局長

議長より議場に意見・質問を求めたが特になく、挙手による採決を求めたところ全員賛成のため「議案第3号」は可決承認された。

以上、この議事録が正確であることを証明するため、議長及び議

事録署名人がここに署名し、押印する。
令和元年6月6日

議長
福島県水田農業産地づくり対策等推進会議 会長

議事録署名人
福島県農林水産部 技監

議事録署名人
福島県米麦事業協同組合 理事長